【鳴門市行政評価】

平成27年度事務事業評価シート（26年度実績）

◎基本情報

事務事業名	鳴門市合同就職面接会開催事業	担当部署	経済建設部　商工政策課
総合計画体系		根拠法令計画など	
基本政策(大項目)	1 うきうき活力と魅力あふれるまちづくり		
政策(中項目)	1 豊かで活力あふれるまち　なると	事業期間 開始	平成 24 年度
(小項目)	産業		
施策	2 雇用の安定と勤労者福祉の向上	事業期間 終期	未定
基本事業	1 就業機会の拡大		

◎事業概要（PLAN）

事業対象	誰(何)を対象にしているか	☑ 個人　☐ 世帯　☐ 団体　☑ その他　☐ 内部管理 市内に事業所を置く企業及び求職者
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	人材を求める企業と求職者のマッチングを促進することで地場産業の振興に寄与する。
事業計画	26年度に何を計画していたか	・開催時期の見直しを行い面接会を開催する。

成果目標	事業目標の達成度合	指標名	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	単位
		就職者数	10	10	10	10	10	人

◎実施結果（DO）

事業実施内容	26年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	・徳島労働局と「雇用対策協定」を締結し、雇用対策全般事業について連携して実施 ・合同就職面接会を実施 ・企業見学ツアー・面接会(個別)を実施
事業実施手法		☑ 市実施　☐ 一部委託　☐ 委託　☐ 補助金　☐ その他

指標名			25年度実績	26年度実績	27年度目標	28年度目標	29年度目標	単位
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1	参加人数	53	76	60	60		人
	2							
成果指標 対象にどのような効果があったか示す指標		就職者数	3	12	―	―	―	人
		目標達成率(実績/目標)		120.0	―	―	―	%

今年度の進捗状況	計画どおり	事業全体の進捗状況	計画どおり

（千円）

財源内訳	年度	区分	国	県	地方債	その他特定財源	一般財源	事業費計
	平成26年度	当初予算額	0	0	0	0	305	305
		全体予算額	0	0	0	0	305	305
		決算額	0	0	0	0	300	300
		繰越額	0	0	0	0	0	0

人件費	正規職員(6,878千円/人)	臨時職員(2,023千円/人)	総人件費	総事業費
	0.2	0.0	1,376	1,676

【鳴門市行政評価】

【事務事業名：鳴門市合同就職面接会開催事業】

（千円）

事業費推移	年　度	25年度決算	26年度決算	27年度	28年度	29年度
	事業費	294	300	334	334	334
	うち一般財源	294	300	134	334	334
	人件費	1,303	1,376	1,376	1,376	1,376
	総事業費	1,597	1,676	1,710	1,710	1,710

◎項目別評価（CHECK）

評価項目		評価値		所見欄
①活動に対する評価	有効性	B:概ね有効性があった		市内事業所と労働者をマッチングさせる機会となる、合同就職面接会等の実施は雇用対策として有効的である。
	効率性	B:概ね効率的だった		徳島労働局と連携し、雇用対策事業を実施することができ、効率的な事業の実施につながった。
②成果に対する評価	指標名	就職者数		合同就職面接会のほか、新たに企業見学ツアー等を実施することにより目標の達成につながった。
	目標	10	人	
	実績	12	人	
	評価	A:目標を達成できた		
③総合的な評価		B		合同就職面接会は、前年より参加者数（延べ）、就職者数も増加したが、参加者、参加企業の増加へ向けて手法を検討する必要がある。

◎今後の方向性(ACTION)

課題	合同就職面接会の開催にあたっては、他の実施機関が県内の他の地域で実施している面接会と競合する場合があるため、情報交換を積極的に行い、調整する方法、周知方法の検討を行う必要がある。企業見学ツアー・面接会などは、随時実施ができ、参加者には職場の雰囲気を感じ取ってもらえるほか、事業所の求人のタイミングにも柔軟に対応できるため、今後の雇用対策のメインとなりうるかどうか実施方法等を検討していく。					
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3	
↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。						
実施内容	H27年度	・合同就職面接会の開催 ・企業見学ツアー、面接会の実施 ・雇用対策協定に基づく「求職者支援訓練」の実施				
	H28年度	前年度の実施内容を検証し、決定する。				